

令和7年度 事業報告書



社会福祉法人鯨ヶ沢町社会福祉協議会

＜本会の組織＞

(令和8年3月31日現在)

1

任期：令和8年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【役員：理事・監事】 12名							
会 長	平田 衛	副 会 長	奈良 正樹				
常務理事	井上 雅哉						
理 事	一戸とも子	水口 優子	神 直美				
	豊沢 豊彦	木村 正範	工藤 八重				
	後藤 治美						
監 事	増田 晶夫	小笠原 忠					

任期：令和10年度会計に関する定時評議員会の終結の時まで

【評議員】 15名							
生田 光子	工藤 一幸	石岡 幸男	井上 信則				
工藤 律子	伊東久美子	佐藤 洋輔	須藤 正				
埴見 公平	千島 裕治	神 哲也	菊谷 忠光				
吉田 諭大	大澤 雅子	廣岡 励					

【事務局長】
井上 雅哉

【庶務グループ】 2名
三浦美由紀 長谷川 愛
主な業務：法人会務・財務会計・共同募金委員会など

【相談グループ】 11名
高木芙美子 石岡さつき 橘 彩 後藤 悠太 長谷川菜瑠 豊澤 千秋
三浦 夕歩 神 幸 今 雅之 鈴木 孝俊 工藤 智子
主な業務：権利擁護センター事業・支部事業・委託事業・たすけあい資金
生活福祉資金貸付事業・生き活きわーくセンター事業など

【介護グループ】 8名
齊藤 誠 森山 成美 葛西 真紀 木村恵理子 澁谷 吏 丸山 雅世
太田きよえ 今 千恵
主な業務：介護保険事業

会務の運営

「理事会開催状況」 全5回

回	開催月日	案件内容	結果
151	令和7年6月10日（火） 出席数（理事：7名） （監事：2名）	1. 令和6年度事業報告書及び決算報告書について 2. 給与規程改正（案）及び契約職員給与規程改正（案）について 3. 令和7年度第1次補正予算（案）について 4. 役員候補者の推薦について 5. 評議員候補者の推薦について 6. 評議員選任・解任委員会の開催について 7. 令和7年度定時評議員会（100回評議員会）開催について	原案どおり決議
152	令和7年6月25日（水） 出席数（理事：8名） （監事：2名）	1. 会長・副会長・常務理事の選定について	選定
153	令和7年12月9日（火） 出席数（理事：9名） （監事：2名）	1. 令和7年度第2次補正予算（案）について 2. 給与規程改正（案）及び契約職員給与規程改正（案）について 3. 職員の初任給、昇格、昇給等の基準改正（案）について 4. 令和7年度第2回評議員会（101回評議員会）開催について	原案どおり決議
154	令和8年2月9日（月） 出席数（理事：9名） （監事：2名）	1. 定款改正（案）について 2. 令和7年度第3回評議員会（102回評議員会）開催について	原案どおり決議
155	令和8年3月13日（金） 出席数（理事：8名） （監事：1名）	1. 令和7年度第3次補正予算（案）について 2. 就業規則改正（案）及び契約職員就業規則改正（案）について 3. 給与規程改正（案）及び契約職員給与規程改正（案）について 4. 定款改正（案）について 5. 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 6. 令和7年度第4回評議員会（103回評議員会）開催について	原案どおり決議

「評議員会開催状況」 全4回

3

回	開催月日	案件内容	結果
100	令和7年6月25日(水) 出席数(評議員:11名) (監事:2名)	1. 令和6年度事業報告書及び決算報告書について 2. 令和7年度第1次補正予算(案)について 3. 役員の選任について	原案どおり決議
101	令和8年1月8日(木) 出席数(評議員:13名) (監事:2名)	1. 令和7年度第2次補正予算(案)について	原案どおり決議
102	令和8年2月18日(水) 出席数(評議員:12名) (監事:2名)	1. 定款改正(案)について	原案どおり決議
103	令和8年3月27日(金) 出席数(評議員:13名) (監事:2名)	1. 令和7年度第3次補正予算(案)について 2. 定款改正(案)について 3. 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	原案どおり決議

「監査会開催状況」

開催月日	開催場所	結果
令和7年5月21日(水)	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	令和6年度分について適正な運営と認める

「評議員選任・解任委員会開催状況」

開催月日	開催場所	内容
令和7年6月17日(火)	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	評議員の選任について(15名を選任)

《定期監査会開催状況》 ※四半期ごとに各事業の実施状況や経理の執行状況について報告しました。

開催月日	開催場所	対象月
令和7年 5月21日（水）	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	4期（1月～3月）※令和6年度
令和7年 8月19日（火）	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	1期（4月～6月）
令和7年11月17日（月）	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	2期（7月～9月）
令和8年 2月19日（木）	鰯ヶ沢町総合保健福祉センター会議室	3期（10月～12月）



《定期監査の様子》



《理事会の様子》



《評議員会の様子》

《実習生の受入れ》

令和7年8月4日（月）～18日（月） 1週間	弘前学院大学（社会福祉学部）	2名	社会福祉実習Ⅰ
------------------------	----------------	----	---------

《職場体験受入れ》

鰯ヶ沢中学校の生徒2名が9月24日（水）と25日（木）の2日間職場体験を実施しました。



《買い物バスについて勉強中》



《募金活動のメッセージ作成》



《空き缶・ペット仕分け体験》

《舞戸小学校のクラブ活動に参加》

Kスポーツクラブを担当、国スポ・障スポが開催されることから『ボッチャ』に親しんでもらい、障スポへの理解を得ることを目的に行いました。



《生徒の皆さんに挨拶》



《ボッチャのルールを説明》



《最後は試合！》

<地域福祉の推進>

◆小地域福祉活動事業

社協会費、赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金の配分金をもとに、地域の実情に沿った福祉活動に伴う活動費を支援しました。

○社協会費の実績 ◆社協会費地区別実績 ◆ ※ () 内は前年度比 (単位：円)

	鯉ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢	合計
世帯数	702世帯 (△54)	932世帯 (△15)	441世帯 (△12)	344世帯 (△6)	289世帯 (△5)	279世帯 (△7)	2,987世帯 (△99)
金額 (円)	351,000 (△7,500)	466,000 (△7,500)	220,500 (△6,500)	172,000 (△3,000)	144,500 (△2,500)	139,500 (△3,500)	1,493,500 (△30,500)

○支部協力員数 ※ () 内は前年度比

鯉ヶ沢	舞戸	鳴沢	中村	赤石	南金沢	合計
48 (△3名)	28 (△2名)	32 (+2名)	38 (△5名)	19 (△1名)	22 (+1名)	187 (△8名)

○小地域福祉活動費助成金交付状況 <財源> 社協会費・共同募金 (歳末) (単位：円)

支部名	鯉ヶ沢支部	舞戸支部	鳴沢支部	中村支部	赤石支部	南金沢支部
助成金(会費)	132,541	18,508	0	115,138	0	81,668
助成金(歳末)	253,500	165,000	90,000	106,600	65,000	50,000
助成金合計	386,041	183,508	90,000	221,738	65,000	131,665



「地域ふれあい交流会」

南金沢支部と西海小学校生徒の交流会の様子。

○鰯ヶ沢町赤十字奉仕団・鰯ヶ沢町社会福祉協議会支部合同研修会

赤十字奉仕団が主催となり、社協支部との合同研修会を開催、災害時の炊き出し訓練のほか、各テーブルに社協職員を配置し『防災ひなんじゃたいけん』を体験しました。

また、声『～災害支援現場からの～』と題し、井上事務局長が講演を行いました。

各支部協力員5名程が参加し、昨年に引き続き実際にご飯の炊きだしを体験、レトルトカレーをあたためて食した他、図面上の体育館のどこに受付や避難してきた人を配置すればいいのか、話し合いながら決めていく『ひなんじゃたいけん』をしました。

参加した支部協力員からは、『とてもよかった。』『貴重な体験』『継続した訓練が必要である』などの声が聞かれました。



「ひなんじゃたいけんの様子」



「声と題し講演」

◆予約型買い物支援バスの運行

買い物の移動に不自由を抱える住民に対し福祉バス（ワゴン車）を利用し、移動手段の創出及び生き生きわーくセンター会員が運転を行うことで高齢者へ活躍の場を提供しました。

「利用回数（全体）」 ※（ ）内は前年度比 ※令和7年6月2日より、5地区月2回運行から週1回運行

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
17名 (△39)	19名 (△39)	48名 (+2)	49名 (+3)	57名 (+13)	55名 (+3)	51名 (+3)	50名 (△2)	81名 (+38)	55名 (-5)	56名 (+14)	71名 (+23)	609名 (+24)

「利用者数」（延べ人数）

鰯ヶ沢地区	187	赤石地区	234	中村地区	12
舞戸地区	122	鳴沢地区	54	合計	609

<財源> 共同募金（一般募金）

・鰯ヶ沢町地域福祉推進セミナーの開催

「地域で支える防災」をテーマに災害時だけでなく平時から地域住民と行政及び関係機関が連携し続ける地域づくりの推進に向けたセミナーを実施しました。

令和8年1月15日（木）赤石公民館（赤石地区）
 令和8年1月16日（金）中村公民館（中村地区）
 令和8年1月19日（月）舞戸公民館（舞戸地区）
 令和8年1月20日（火）中央公民館（鰯ヶ沢地区）
 令和8年1月21日（水）鳴沢公民館（鳴沢地区）
 令和8年1月22日（木）種里地区農村集会所（南金沢地区）



・鰯ヶ沢中学校×社協コラボ企画

鰯ヶ沢中学校のふるさと学習で「鰯ヶ沢町の海洋環境を守る活動を通して、地域社会へ貢献する態度」を育てることを目的に、舞戸支部と合同ではまなす公園のゴミ拾いを実施しました。その際に、中学生が体感したことをイラストにしポケットティッシュの作成を行い毎戸配布しました。



《ゴミ拾いの様子》



《鰯ヶ沢中学校とのコラボ企画》

<財源> 共同募金（一般募金・歳末募金）・社協会費

◆社協だより「ふれあい」発行事業（情報提供・発信の充実） <http://ajisyakyo.justhpbbs.jp>

福祉サービスに関する適切な情報が得られるよう、情報提供の充実を図りました。

○社協だより「ふれあい」発行

社協の役割や事業など福祉啓発の推進を図るため、年3回（5月・10月・3月）発行しました。

○SNSの活用

ホームページ・Facebook・Instagramを随時更新し、最新の情報を提供するほか社会福祉法に基づき法人運営に関連する情報開示を行いました。



◆地域福祉推進事業

○令和7年度 鯉ヶ沢町社会福祉協議会会長表彰被表彰者（14名）

・十 川 信 子 ・小田切 洋子 ・菊 谷 全 弘 ・境 ひさ子
・十 三 京 子 ・木 村 ゆみ子 ・番 場 陽 子 ・佐 藤 みどり
・三 上 須 美 ・神 ゆみ子 ・豊 澤 滝 枝 ・三 浦 武 正
・佐 藤 キヨエ ・豊 澤 千 秋



《会長表彰授与》

鯉ヶ沢町地域福祉推進セミナーにおいて表彰状が授与されました。

◆ボランティア活動育成事業

児童生徒の福祉の心を育てることを目的に、家族、友人、地域の方などとの関わりからつながりや支え合い、ふれあいを通して感じた、気づいた、笑顔になれたことを内容に、ふくし作文・絵の募集を実施しました。

○ふくし作文コンクール○（応募総数：53作品）

【小学生低学年の部】

最優秀賞：磯辺 桜介（いそべ おうすけ） 舞戸小3年
優秀賞：三浦 希萌（みうら まほ） 舞戸小3年
佳作：葛西 玲良（かさい れいら） 舞戸小3年

【小学生高学年の部】

最優秀賞：水口 湊（みずぐち かいり） 舞戸小6年
優秀賞：工藤 梨亜（くどう りあ） 舞戸小5年
佳作：葛西 海（かさい かい） 舞戸小4年

【中学生の部】

最優秀賞：杉澤 郁音（すぎさわ あやね） 鯉中2年
優秀賞：千葉笑里衣（ちば えりい） 鯉中1年
佳作：東條 詠（とうじょう うた） 鯉中3年

○ふくし絵コンクール○（応募総数：13作品）

【小学生低学年の部】

最優秀賞：山本のぞみ（やまもと のぞみ） 西海小2年
優秀賞：新谷 紅陽（あらや くれは） 西海小1年
" : 佐藤 日菜（さとう ひな） 西海小2年
" : 舘山陽奈葵（たてやま ひなた） 西海小2年
佳作：佐藤恵美莉（さとう えみり） 西海小1年
" : 櫛引 悠翔（くしびき はると） 西海小2年
" : 寺沢 望 紬（てらさわ みつ） 西海小2年



《ふくしの絵最優秀賞》



《審査会の様子》

◆福祉除雪支援事業

独居、高齢者世帯等、雪による家屋の倒壊や孤立することを防ぐため、生き生きわーくセンター事業の登録会員（5名）や一般住民（3名）、町職員、社協職員が協力し除雪活動を行いました。

相談件数：3件

除雪件数：3件

～依頼者の声～

- ・相談してすぐに作業に来てくれて安心しました。
- ・玄関先を除雪してもらい、買い物に行くことができました。



＜除雪支援の様子＞

◆クリスマス会の開催

子ども、高齢者、障がい者等が世代交流を通じて多様な主体が相互に支え合う共生社会の形成を図ることを目的に令和7年12月24日（水）にクリスマス会を実施しました。



＜＜クリスマス会＞＞



＜＜手話歌を学ぶ様子＞＞

◆年末年始訪問事業

75歳以上の一人暮らし世帯や高齢者世帯等に年末を過ごしていただくため、各支部協力員が1軒1軒、おせちにちなんだ食料品を持参し訪問しました。



＜＜おせち食料品＞＞

○生き生きわーくセンター事業

高齢者の生きがいの充実、活躍の場の提供及び長期のひきこもり者に対する就労訓練の場として令和3年7月に生き生きわーくセンターを立ち上げました。

地域住民（一般）、鰯ヶ沢町からの依頼を請負、作業内容や会員の能力に応じた作業を実施しました。

＜意見交換会開催＞

事業運営に会員の意見を反映させるため、会員の交流の場としての意見交換会を開催

令和7年4月11日（金）意見交換会（参加者：14名）

令和7年10月16日（木）研修会、会員交流会（参加者：9名）

○依頼件数（一般：居室清掃、草刈り、粗大ごみ処分、除雪等）



月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	6件	10件	13件	11件	13件	11件	8件	7件	11件	19件	26件	7件	142件

・ 地域住民（一般） 142件

令和8年1月21日からの大雪にかかる災害救助法適用による障害物除去作業委託（28件）

大雪により、多数の生命又は身体に危害を受け又は生じていることから、令和8年1月29日に災害救助法が適用となり、生き生きわーくセンター登録会員（9名）、社協職員、町職員が協力し除雪活動を行いました。



《除雪作業》



《草刈り作業》



◆包括的相談支援事業

福祉事務所未設置町村による相談事業（鰯ヶ沢町福祉安心・安全支援事業）

福祉事務所を設置していない町村において、生活困窮者及び生活困窮者の家族その他の関係者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、県との連絡調整、自立相談支援事業の利用勧奨その他の必要な援助等を行うことにより、生活困窮者に身近な行政機関における支援体制の構築に取り組みました。

【相談支援など】

相談件数：11件

相談の概要	課題に対する支援内容
一定の収入はあるが、生活が苦しい	・フードバンクの提供、青森しあわせネットワークでの支援（3件） ・福祉事務所へ繋ぐ（1件）
食べるものがない	・フードバンクの提供（2件）
収入がなく、生活が苦しい	・家族からの援助（1件） ・自力で解決（2件） ・福祉事務所へ繋ぐ（2件）

◆参加支援事業

【相談支援】プラン作成：1件

重層的支援会議において支援決定された対象者に対し、支援プランに基づき生き生きわーくセンター（困窮部門）を活用し草刈り作業5日間、除雪作業3日間の作業を実施し生活費等の確保に向けた支援を実施しました。

【町内事業者との連携に向けた取り組み】

冬季間の作業拡充のため町内の事業主を訪問し、事業内容等の説明を実施したが支援対象者の受入時期が定まっていないこと、小規模事業者であるため従業員のみで現場が回るなどで受入れに対しての前向きな返答は得られませんでした。

◆アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

(鰯ヶ沢町福祉安心・安全支援事業)

13

①出張相談会

«目的»

自ら支援に繋がることが難しい方に支援を届けるため、地域へ出向き出張相談所を開設し家族や親族なども相談しやすいよう6地区へ出向き予約制による相談会を開催しました。

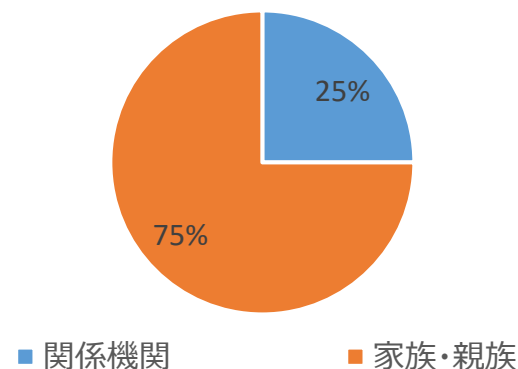
【開催月日】 令和7年4月14日（月） 中村公民館（中村地区）
令和7年4月15日（火） 中央公民館（鰯ヶ沢地区）
令和7年4月16日（水） 鳴沢公民館（鳴沢地区）
令和7年4月17日（木） 赤石公民館（赤石地区）
令和7年4月18日（金） 舞戸公民館（舞戸地区）
令和7年4月21日（月） 種里地区農村集会所（南金沢地区）

②相談支援 支援件数：4件（継続含む）

令和3年4月に開設したLINE相談窓口や、電話などで相談できる体制を構築。

さらに、地域住民等から困っていることを自ら発信できない方の情報提供から支援に繋げる体制を整備し、周知しました。

相談経路



◆多機関協働事業 (鰯ヶ沢町福祉安心・安全支援事業)

- ・鰯ヶ沢町と社協が設置している分野別の相談窓口で対応したケースを相互で情報を共有することで、多機関協働事業での支援が必要なケースを早期に発見・支援するため情報交換会を実施しました。
- ・複合的な課題を抱える対象者に対し包括的な相談支援の実施、また重層的支援会議においてプランの作成や支援終結の評価を行いました。

相談受付件数：11件（前年度から継続中：3件）

支援プラン策定件数：9件（終結4件）

「相談件数」

	支援件数	終結	継続
令和7年度	9件	4件	5件
令和6年度	6件	3件	3件

「情報交換会」

令和7年5月13日（火）
令和7年8月5日（火）
令和7年11月11日（火）
令和8年2月16日（月）

生活困窮に関する困りごと相談はこちらへ
あんしん相談窓口あじがさわ

鰯ヶ沢町社会福祉協議会では、生活費の確保が難しい方（失業、病気など）の相談を受付けています。また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料、秘密は厳守します。
メール相談用アドレス
ajisya@chic.ocn.ne.jp
問 鰯ヶ沢町社会福祉協議会
☎82-1602



「周知活動」

広報あじがさわ掲載
4月号 5月号
12月号 1月号
3月号

◆生活困窮者等のための地域づくり事業 (鰯ヶ沢町福祉安心・安全支援事業)

住民から不要になった家電や食料品等を寄付していただき、一時的に必要な家電や食料品等を貸出・提供することで生活困窮者等の自立を促す取組として日常生活緊急支援センターへの協力を要請しました。また生活困窮者支援のため、各関係機関などへ困窮支援の啓蒙普及に努めました。

①日常生活緊急支援センターの周知

住民同士が交流する居場所等において日常生活緊急支援センターの周知を行いました。

- ・令和7年12月24日（水）クリスマス会へ参加した約90名に対しリーフレットを配布し事業周知を行いました。
- ・町内の事業所等12か所に対しリーフレットの設置依頼をしました。（舞戸公民館・中央公民館・敬通・ショッピングセンターパル・いちい薬局鰯ヶ沢店・すずらん調剤薬局鰯ヶ沢店・ハッピー調剤薬局・舞戸子の星子ども園・つくしの森・たていし愛児園・青森みちのく銀行鰯ヶ沢支店・鰯ヶ沢町総合保健福祉センター）

②寄付のお願い

鰯ヶ沢町総合保健福祉センター内に地域住民が食料品等を寄付できるフードポストを常設しました。

また、寄付しやすい環境を整備することを目的に郵便局等へ設置依頼を行いました。



【フードポストの設置】

◆生活支援・介護予防サービスの基盤整備事業

住み慣れた地域でいつまでも安心して在宅生活を継続できるよう、医療や介護サービスだけでは解決しづらい日常生活の困りごとの把握をし、地域の人と人、人と社会資源が世代や分野を超えた、つながり支え合える地域づくりを行いました。

○移動販売の終了に伴い、買い物についての困りごと、配達サービスの有無を把握するための聞き取り調査を実施しました。

鰯ヶ沢地区：19名 舞戸地区：5名 赤石地区：2名 鳴沢地区：5名 中村地区：22名 計53名

困る（19名）	買い物支援バスの説明を行い、利用に繋がった。（4名） ※うち15名は、必要時に家族へ依頼する。
困らない（34名）	自家用車で行く。 あじバスを利用するなど

・配達サービスを実施しているか、スーパーや小売店等へ聞き取り調査を実施しました。

鰯ヶ沢地区：0件 舞戸地区：8件 赤石地区：5件 鳴沢地区：2件 中村地区：2件 計17件

《結果》

- ・行っている 12件 条件あり（運送会社と提携、2,000円以上の買い物）
- ・行っていない 5件 人員不足のため

○買い物支援バスが6月より、5地区月2回から毎週運行することになったことからバス利用者への聞き取り調査を実施しました。

《結果》

- ・利用しやすくなった
- ・買いためしなくても良い
- ・買い物時間は1時間でちょうどいい

○研修

令和7年8月25日（月） 話し合いの場の実施

令和7年11月11日（火） 高齢者参画団体の会議

◆福祉安心電話サービス事業（緊急通報体制整備事業）

365日、24時間体制の福祉安心電話の設置により、体調の急変時や相談への対応と福祉安心電話協力員などによる見守り活動を実施しました。

・新規設置 5台（±0）

理由：一人が不安 緊急時の備えなど

・協力員数：111人

<内訳>

民生委員・近隣の知人・
身内（兄弟・子供）など

・退会（取り外し） 5台（▼4台）

理由：子どもと同居、施設入所など

・設置台数（合計） 36台（±0）

実施状況

毎月1日と15日は電話を利用してもらうよう促すほか、年1回は自宅を訪問し協力員のデーター確認と機器のメンテナンス（電池交換）を実施しました。



<通報等の状況> ※県社協受信分を含む

着信状況	件数	対応状況	件数	着信状況	件数	対応状況	件数
緊急ボタン	10件	救急車・協力員要請	1件	停電通報	12件	協力員要請	2件
		その他（誤報含む）	9件			【原因】 雪・電力工事・コンセント抜け落ち・ブレーカー関係など	
相談	210件	救急車・協力員要請	0件	その他	4件	故障通報	3件
		定期連絡など	210件			電池切れ	1件

◆福祉バス運行事業

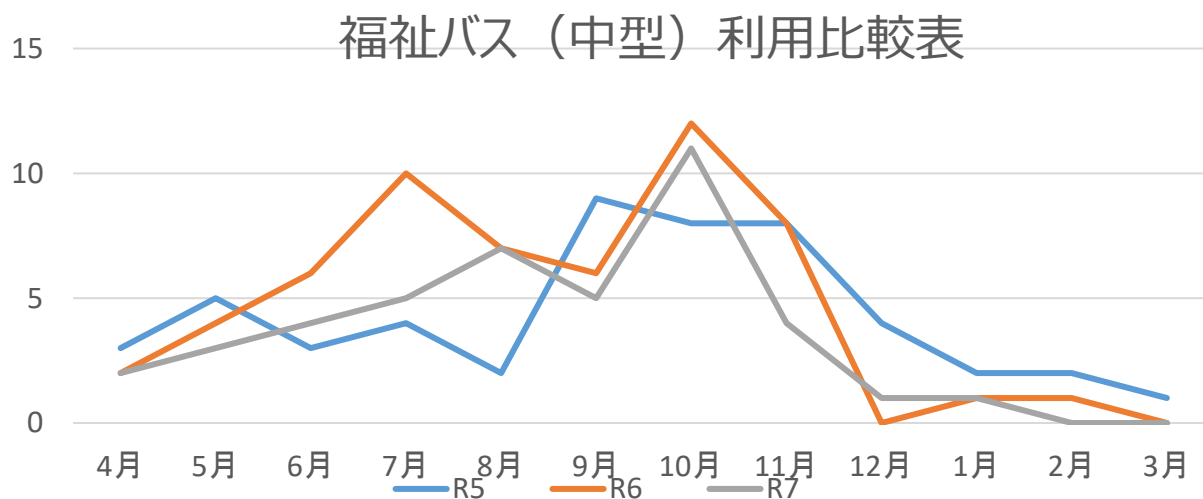
17

	福祉バス（中型）	福祉バス（ワゴン）
4月	合同会社再び（弘前市19名） やすらぎ作業所（弘前市他11名）	鯿社協（買い物6回）
5月	鯿ヶ沢町ほけん福祉課（青森市） 鯿社協（町内） やすらぎ作業所（弘前市）	鯿社協（買い物10回）
6月	鯿ヶ沢町ほけん福祉課（青森市） やすらぎ作業所（青森市） 鯿ヶ沢婦人会（中泊町） 赤石婦人会（つがる市他）	鯿社協（買い物20回）
7月	鯿ヶ沢町総務課（町内） 鯿ヶ沢町議会事務局（青森市） 老人クラブ連合会（青森市） やすらぎ作業所（弘前市他） 岩谷ふれあいの場（弘前市）	鯿社協（買い物21回）
8月	白八幡宮大祭実行委員会（町内2回） 鯿ヶ沢町企画観光課（町内4回）	鯿社協（買い物23回）
9月	西郡社協（鶴田町） やすらぎ作業所（西目屋町） 鯿ヶ沢町地婦連（つがる市） 鯿ヶ沢町総務課（青森市） 老人クラブ連合会（青森市）	鯿社協（買い物24回）
10月	職員年金者連盟西支部（つがる市） 舞戸婦人会（平川市） 淀町納税貯蓄組合（中泊町） やすらぎ作業所（青森市） 光信公慰霊祭実行委員会（町内） 社協鯿ヶ沢支部（弘前市） 鯿ヶ沢町ほけん福祉課（食改）（平川市） 鯿社協（町内） 老人クラブ連合会（青森市他） 白神山地と赤石溪流の観光を考える会 （町内） 鯿ヶ沢町ほけん福祉課（保健推進員）（青森市）	鯿社協（買い物23回）

《毎月随時保守・運転前点検を実施》

	福祉バス	福祉バス（ワゴン）
1 1月	鯿社協中村支部（つがる市・中泊町） やすらぎ作業所（弘前市） 合同会社再び（弘前市） 鯿ヶ沢地区保護司会（青森市）	鯿社協（買い物24回）
1 2月	老人クラブ連合会（五所川原市）	鯿社協（買い物33回）
1 月	鯿ヶ沢消防団（町内）	鯿社協（買い物30回）
2 月	運行なし	鯿社協（買い物30回） 鯿ヶ沢町企画観光課（町内）
3 月	運行なし	鯿社協（買い物30回）

《毎月随時保守・運転前点検を実施》

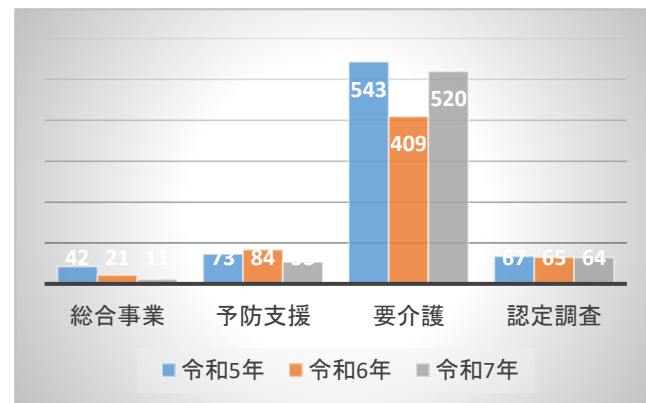


	運行件数
R7	43
R6	57
R5	51

◆居宅介護支援事業

利用者が在宅生活を継続できるように自立支援に向けた支援に取り組めました。

	総合事業 サービス計画	予防支援 サービス計画	要介護 サービス計画	要介護 認定調査
令和7年度	11件	53件	520件	64件
令和6年度	21件	84件	409件	65件
令和5年度	42件	73件	543件	67件



◆福祉用具貸与事業

要介護・要支援者の日常生活上の便宜を図り、家族の介護の負担軽減などを目的として、心身の状況、本人の希望や生活環境等をふまえて、福祉用具を貸与しました。

《利用人数》

令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
予防	5	5	6	5	5	5	5	4	3	3	6	4	56
介護	35	35	33	33	34	35	36	34	31	36	31	32	405

◆通所介護事業（地域密着型）【令和7年4月～6月】

20

○送迎・入浴・食事・レクリエーション・日常生活動作訓練のほか、個別の状態に応じた機能訓練を実施。（定員 18名）
【年間延べ利用人数】

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和7年度	46	154	169	181	51	12	0	613
令和6年度	291	398	859	1,025	27	55	14	2,669
令和5年度	310	252	889	787	26	64	1	2,329

◆通所介護事業（リハビリ特化型デイサービス（あじがさわ いきいきラボ）【令和7年7月～】

○利用者様一人ひとりの身体機能に合わせた機能訓練を個別メニューで提供しました。



「アップライトバイク下半身強化」



「本格的なトレーニングマシン」

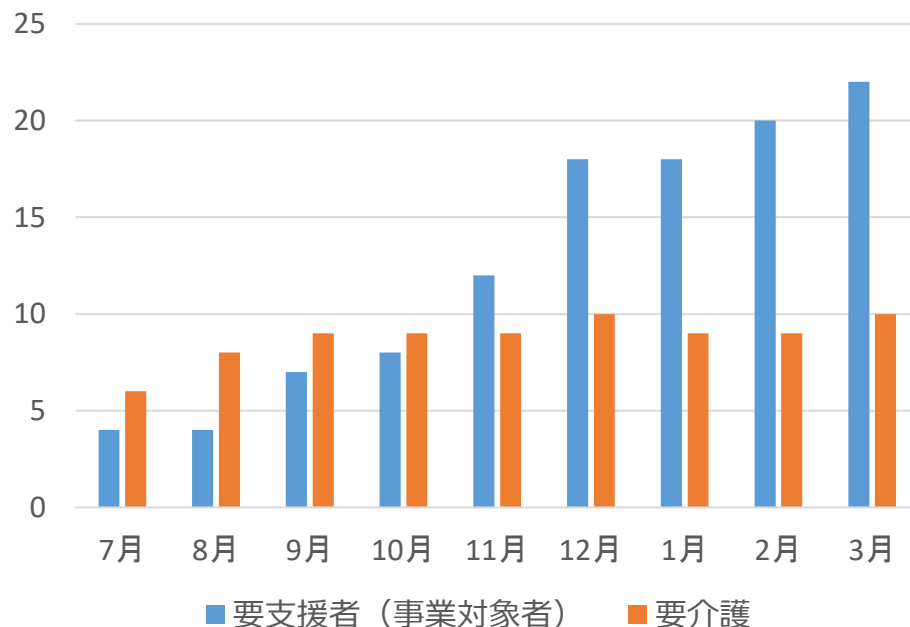


「トレッドミルで持久力強化」

○あじがさわ いきいきラボ【登録者数】

	要支援事業対象者	要介護1～5	合計
7月	4名	6名	10名
8月	4名	8名	12名
9月	7名	9名	16名
10月	8名	9名	17名
11月	12名	9名	21名
12月	18名	10名	28名
1月	18名	9名	27名
2月	20名	9名	29名
3月	22名	10名	32名

登録者数状況



握力・開眼片足立ち・座位片足立ち・TUG・5 m歩行・Inbodyの体力測定を3か月と6か月で実施、いずれかの機能の向上がみられました。

《利用者の声》

- ・歩くのが早くなった。
- ・姿勢がよくなった。
- ・歩行器なしで歩けるようになった。
- ・米俵を持てるようになった。
- ・尿漏れが改善してきた。
- ・身体が柔らかくなった。
- ・肩が上がるようになった。
- ・妻と買い物に行けるようになった。



《Inbody：体成分分析器を使って体重やバランスなどを測定》

◆地域生活支援事業：委託事業

（日中一時支援事業・生活サポート事業）

在宅で生活する障がい者及びその家族の地域における生活を支援し、障がい者等の社会参加の促進を図るため実施しました。

事業名	日中一時支援事業	生活サポート事業
登録数（利用人数）	7名（7名）	4名（1名）

障がい区分	知的	精神	身体
人数	5名	2名	1名

・日中一時支援事業【令和7年4月～6月】 延べ利用者数：152名

7月から地域密着型デイサービス廃止に伴い7名は他事業所へ移行となりました。

・生活サポート事業 年間延べ利用者数：5名

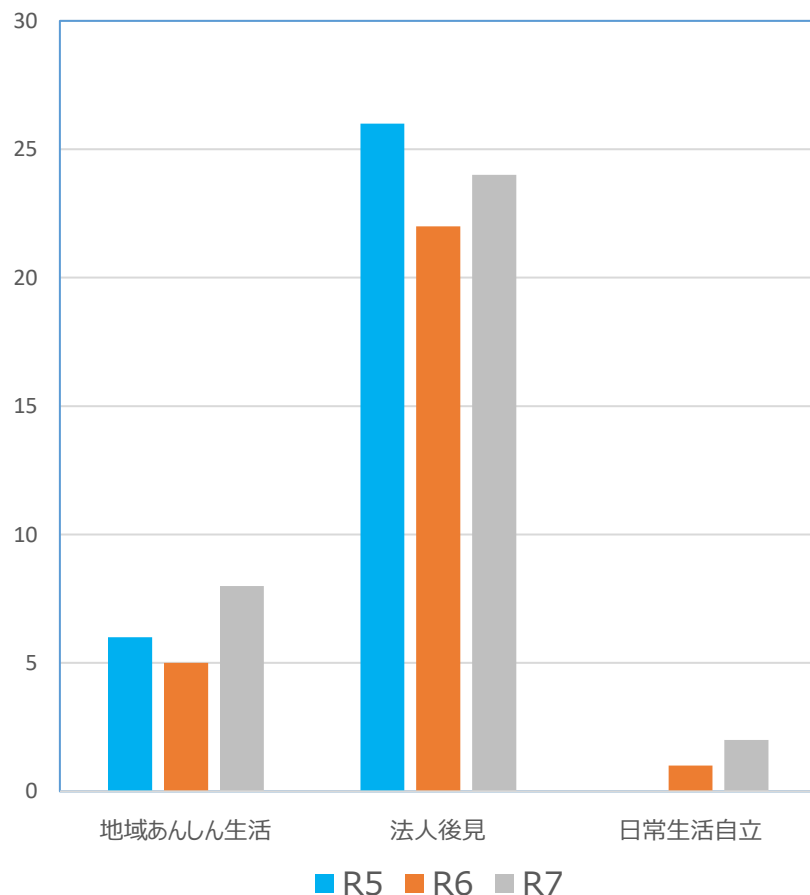
通院時の移送サービス、院内の付き添いを実施しました。

◆権利擁護センター事業

(在宅福祉事業)

～権利擁護支援が必要な方々が、安心して日常生活が送れるよう相談・支援などを実施しました。

- ①地域あんしん生活保証事業（自主事業）
- ②法人後見（自主事業）
- ③日常生活自立支援事業（委託事業：青森県社協）



「令和8年3月31日現在の受任件数」

★地域あんしん生活保証事業

受任件数 6件

★法人後見

受任件数 24件

（後見：13件 保佐：6件 補助：5件）

★日常生活自立支援事業

受任件数 2件

	地域あんしん生活	法人後見	日常生活自立
R7	6	24	2
R6	5	22	1
R5	6	26	0

◆権利擁護センターあじがさわの運営

☆地域連携ネットワーク構築事業の実施（委託事業：鰯ヶ沢町・深浦町）

○検討・専門的判断会議の開催（年14回）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年4月8日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：11名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針について検討・専門的判断
（深浦町2件・鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町2件・鰯ヶ沢町6件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年5月13日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：8名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針について検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議（臨時）

日 時：令和7年4月23日（水）14時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：9名

内 容：権利擁護支援の方針について検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町4/8の案件について1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年6月10日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：9名

内 容：実績報告

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町3件・鰯ヶ沢町2件）



《検討・専門的判断会議の様子》

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年7月8日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：11名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町3件・鰯ヶ沢町3件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年9月16日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：11名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町2件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年11月11日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：10名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年8月12日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：8名（内実習生2名）

内 容：実績報告

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町2件・鰯ヶ沢町2件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年10月14日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：11名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町2件・鰯ヶ沢町2件）

● 権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議（臨時）

日 時：令和7年11月19日（水）8時30分～

場 所：オンライン会議

参加者：9名

内 容：権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町1件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和7年12月16日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：13名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針について検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町2件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町4件・鰯ヶ沢町2件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和8年2月10日（火）13時30分～

場 所：鰯ヶ沢町総合保健福祉センター

参加者：7名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（鰯ヶ沢町2件）

権利擁護研修について

令和8年3月10日（火）14時～15時30分

場所：つがる総合病院

テーマ「医療と法の狭間で行う権利擁護」

対象者：医師、看護師、事務

権利擁護支援体制検討委員会

目的：権利擁護に関する知識・意識向上を図る

対象：施設職員

第1回 11月25日（火） 8名

第2回 2月24日（火） 7名

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和8年1月13日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：10名

内 容：実績報告

権利擁護支援の方針についての検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町1件）

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町2件・鰯ヶ沢町4件）

●権利擁護センターあじがさわ検討・専門的判断会議

日 時：令和8年3月3日（火）13時30分～

場 所：深浦町社会福祉協議会

参加者：7名

内 容：実績報告

モニタリング・バックアップの検討・専門的判断
（深浦町1件・鰯ヶ沢町2件）

介護施設等への研修

テーマ「成年後見制度の活用方法」

8月7日（木）あっとほーむあい 4名

8月8日（金）GHやよい荘 7名

9月3日（水）GH三愛園 8名

9月5日（金）GHいちえ 7名



介護保険事業者を対象に研修

テーマ「総合的権利擁護支援」

10月17日（金）ステップ1 鰯ヶ沢会場 7名

10月24日（金）ステップ2 深浦会場 6名

10月31日（金）ステップ3 鰯ヶ沢会場 6名

○各種貸付事業など

（在宅福祉事業）

27

◆生活福祉資金（青森県社会福祉協議会からの事務委託）

低所得世帯等に対して、他からの借入が困難で償還可能で自立が見込まれる世帯を対象に貸付を行うものです。

資 金 名（内容）	申込件数
総合支援資金（失業者に対して生活再建までの間に必要な生活費等）	0 件
福祉資金（生業、就職、技能取得等に必要な経費等）	
教育支援資金（高校、大学、高専に就学するために必要な経費等）	
不動産担保型生活資金（一定の居住用不動産を有しその住居に住み続ける高齢者世帯への生活資金）	

（注1） 上限：2人以上世帯月20万以内・単身世帯月15万以内 貸付けは3ヶ月分まで

※周知活動：社協だより ふれあい 2026.3月号

○新型コロナ特例貸付

【貸付状況】

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
緊急小口資金特例貸付	3件	0件	0件	3件
総合支援資金特例貸付	1件	0件	0件	1件

・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付

○通常貸付

【貸付状況】＜過年度分含＞

資金種類	貸付件数	償還免除件数	償還完了	貸付残件数
福祉・教育・小口資金	7件	0件	2件	5件
総合支援金	1件	0件	0件	1件

- ・教育支援資金2名が償還完了しました。
- ・償還運動実施（10月2日（木））
- ・償還が確認されなかった方には払込取扱票を送付しました。

◆たすけあい資金

- ・低所得世帯に対して、世帯の更生に必要な資金を貸付することで、経済的自立の助長を図ることを目的とする
- ・償還運動実施、1名より一部償還されました。

【貸付状況】＜過年度分含＞

資金種類	R7申込件数	R6貸付残額	R7償還金額	残件数	R7残 額
支度資金	0件	120,000円	10,000円	2件	110,000円
合 計	0件	120,000円	10,000円	2件	110,000円

貸付額： 50,000円まで（1年以内の償還）

○自主事業○

◆外出支援サービス事業

通院及び転院・施設からの帰省など、公共の交通手段での移動が困難な方への支援を行いました。

○料金：時間制運賃（小型）15分1,240円 ※障がい手帳等所持者1割引

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
件数	5	7	5	7	10	8	4	8	9	7	7	7	84

◆車椅子貸与事業

プルタブで交換して得た車椅子を無料で貸与しました。（最長1ヶ月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
貸出件数	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3

【貸与理由】 旅行時の移動、退院後、自宅での移動や通院時の移動手段として貸与しました。

◆福祉有償運送運転者講習

○受講料：12,000円

普通1種免許所持者が旅客運送（介護輸送）を行う場合には必要な講習会（国土交通省認定）を実施しました。

日 付	人 数
令和7年4月12日（土）	4名

年度	受講数
R7	4名
R6	8名
R5	8名



«貸し出しする車椅子»

○深浦町社会福祉協議会からの依頼で市町村福祉有償運送運転者講習を実施。

令和7年12月1日（月）3名

◆ボランティア関係事業

《空き缶・ペットボトル収集》



30

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
スチール缶 (kg)	155	105	155	175	120	210	110	130	60	90	80	130	1,520
アルミ缶 (kg)	180	155	150	185	165	135	135	135	90	175	110	125	1,740
ペットボトル (kg)	200	230	300	310	310	270	250	200	100	210	160	170	2,710
収益 (円)	16,225	13,849	14,245	17,193	15,048	13,596	12,430	12,485	7,920	15,158	9,878	11,616	159,643

比較	R5	R6	R7
空き缶 (kg)	6,510	3,485	3,260
ペットボトル (kg)	3,380	2,120	2,710

《炊き出し支援》

秋田県仙北市上桧木内地区で大雨災害により、断水や水道水が濁り調理等に困っているということから、令和7年8月27日・28日の2日間、炊き出し支援に行きました。400食以上提供

○炊き出し支援協力・寄附

株式会社敬通（寄付金）・株式会社とびしま（食材提供（安価））
有限会社白神山美水館（飲料水）・今道代様（味噌・人参ペースト）

《プルタブ収集》 ※個人73名・32団体が協力

	R5	R6	R7
数量 (kg)	224	108	224

《古切手収集》 ※個人15名・14団体が協力

収集量 2.7 kg



《炊き出し支援の様子》



《メッセージ入りカレーライス》

◆鰯ヶ沢町総合保健福祉センター管理事業

○福祉センター貸館状況（有料）

使用月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
使用団体数	0	0	2	1	2	2	2	2	1	0	1	0	13団体
利用者数	0	0	29	21	37	54	26	31	20	0	7	0	225名

○福祉センター修繕状況

- ・貯湯槽パッキン取替修理
- ・デイ側男子トイレ小便器修理
- ・事務室誘導標式取付

- ・ボイラー室配管及び床下水漏れ修理
- ・デイ側女子トイレ大便器修理

※その他、屋上防水シート張替・火災通報装置修繕・地下タンク液面計取替・浄化槽ポンプ取替を鰯ヶ沢町負担で実施

○防災訓練の実施

令和7年10月9日（木）消火訓練等を行いました。



◆団体事務

西津軽郡社会福祉協議会（広域事業）

運営事業の事務を行いました。